

HÄNDEL MESSIAH

2025.1.12 Sun

Open 14:00 Start 14:30

※ 14:15 から 指揮者 によるプレトーク を
実施することになりました。お見逃しなく！

大和市文化創造拠点シリウス
やまと芸術文化ホール メインホール



W. A. Mozart Symphony No.35 in D K.385 "Haffner"
G. F. Händel Oratorio MESSIAH

指揮 福島 章恭



S 小林 恵



MS 丹呉 由利子



T 城 宏憲



B 井上 雅人

合 唱 やまと国際オペラ協会合唱団 コーラスマスター 福島 章恭 / 谷本 喜基 / 箕輪 健太
管弦楽 やまと国際フィルハーモニー管弦楽団

【チケット】 SS席 6,500円 S席 5,000円 A席 4,000円

- ★ 大和市文化創造拠点 シリウス チケットブース
(受付時間 9:00-18:00) 046-259-7591
- ★ カンフェティ <http://confetti-web.com/events/3720>
050-3092-0051 (受付時間 平日 10:00~17:00)



後 援: 大和市、大和市教育委員会、(公財)大和市国際化協会、
(公財)大和市・スポーツ・よか・みどり財団、FM やまと

協 賛: 大和商工会議所、(株)双葉デザイン、(医)優雅 鶴間かねしろクリニック、ギャラリーおがわ
(株)ウイスタリアピアノ、大橋誠税理士事務所、かわひと歯科医院、(株)永屋
やきとりコッコ、Honda Premier Hair、大和みどり会、大和東クリニック

<http://yioa.net>
やまと国際オペラ協会

MAJORA CANAMUS

And without Controversy, great is the mystery of His Birth: He was manifested in the Flesh, justified by the Spirit, seen and preached among the Gentiles, believed on in the world, and raised into Glory. He is the author of all graces of wisdom and Knowledge.

ヘンデルの時代から人気の高かった、『メサイア』は、現在でも親しまれ、各地で毎年のように演奏されるほど魅力的な作品ですが、バロック時代のオペラ作曲家ならではのテイストにより、オラトリオという崇高で精緻な音楽のみによって表現され、立ちによる演技や舞台装置などの素材が省かれた「オペラ」とも言えるジャンルの作品であり、1つの劇として全体を通して演奏されてこそその価値を感じ取って頂けるでしょう。「やまと国際オペラ協会」による『メサイア』をご期待下さい。



Akiyasu FUKUSHIMA 福島 章恭: Conductor

桐朋学園大学声楽科卒業。大阪フィルハーモニー合唱団指揮者。1996年、ベルギーのナミュールにて、フリーダー・バルニウスの合唱指揮マスタークラス受講。「最高のコーラスマスター」として堤俊作、井上道義、尾高忠明、大植英次、バトル・ヴロンスキー、ラドミル・エリシユカ、シモーネ・ヤング諸氏から絶大な信任を得る。2004年高田三郎「水のいのち」をウィーン初演。2005年ブラハ・スメタナホールにてドヴォルザーク「ミサ曲二長調」。2006年ウィーン楽友協会ホールにてモーツァルト「交響曲40番」「レクイエム」(チェコ・プラハ管)。2010年バチカン・シスターナ礼拝堂にて合唱コンサートを指揮。2013年及び2018年ライプツィヒ聖トーマス教会にてバッハ「短調ミサ」、2016年3月同教会にてバッハ「マタイ受難曲」を指揮。2017年12月ウィーン・シュテファン大聖堂およびカプツィーナ教会にてモーツァルト「レクイエム」。2019年6月ベルリン・フィルハーモニーホールにて、ブラームス「ドイツ・レクイエム」(ベルリン交響楽団)。同年11月信時潔「海道東征」& シューベルト「未完成」指揮(大阪フィル)。2020年1月 シリウスにて「ニューイヤークンサート」ウィーンの花束 2020」を開催。音楽評論家として1994年アリオン賞(柴田南雄音楽賞)奨励賞受賞。著書「新版クラシック CDの名盤」「同演奏家篇」「同大作曲家篇」(宇野功芳・中野雄共著 文春新書)は共にベストセラーとなる。「モーツァルト百科全書」「モーツァルトをCDで究める」「交響曲 CD 絶対の名盤」「バッハをCDで究める」(毎日新聞社)ほか。自他共に認めるアナログ・オーディオマニアである。

Megumi KOBAYASHI 小林 恵: Soprano

青山学院大学文学部史学科卒業。東京藝術大学大学院古楽科バロック声楽専攻修士課程修了。G.F.ヘンデル《メサイア》、J.S.バッハ《ミサ曲 短調》、《マタイ受難曲》、G.フォーレ《レクイエム》等の宗教作品でソリストとして出演。声楽を波多野睦美、野々下由香里、青木洋也、阿部早希子各氏に師事。エルヴィオ・ソーンヌ合唱団、東京スコラ・カントールム、バッハコア横浜ヴォイストレーナー。Purcell Project、Salicus Kammerchor、EX NOVOの演奏会および録音に参加。プロムジカ使節団声楽ソリスト。青山学院大学聖歌隊副指揮者。



Yuriko TANGO 丹呉 由利子: Mezzo Soprano

昭和音楽大学、同大学院修了。47, 51回伊声楽コンクール入選。折江忠道氏に師事。学院在学中に昭和音楽大学オペラ「ピエー・デ・トロメイ」(日本初演)のロドリゴに抜擢されオペラデビュー。文化庁人材育成支援公演として「ジャンニ・スキッキ」「魔笛」で研鑽を積み、「カルメン」タイトルロール、「フィガロの結婚」ケルビーノ及びマルチェッリーナ、「カヴァレリア・ルスティカーナ」サントゥツァ等、様々なオペラ公演に主要キャストとして出演。藤原歌劇団には2015年「ラ・トラヴィアータ」のフローラでデビューし、翌16年「愛の妙薬」のジャンネッタを経て、17年「セビリャの理髪師」ロジーナでプリマデビューを果たした。藤原歌劇団団員。日本オペラ協会正会員。2024年には、やまと国際オペラ協会公演「ドン・カルロ」においてエボリ公女を見事に演じ好評を博した。やまと国際オペラ協会会員。



Hironori JO 城 宏憲: Tenor

東京藝術大学卒業。新国立劇場オペラ研修所修了。第84回日本音楽コンクール声楽部門第一位並び井岩谷賞(聴衆賞)、第8回静岡国際オペラコンクール三浦環特別賞、岐阜県芸術文化奨励賞、関市民特別奨励賞、文化庁新進芸術家海外研修制度にてイタリアで研鑽を積み。サイトウ・キネン・フェスティバル松本20周年記念コンサート「合唱幻想曲」でソリストデビューのあと、東京二期会「イル・トロヴァトーレ」「トスカ」「ノルマ」「アイダ」「カルメン」「ランメルモールのルチア」等、数々の公演でプリモ・ノールを務める。東京・春・音楽祭「マクベス」でリッカルド・ムーティーと共演、2023年東京二期会「ドン・カルロ」でタイトルロールとして好評を博す。また、2024年のやまと国際オペラ協会公演「ドン・カルロ」においても熱演し感動を呼んだ。二期会会員。



Masato INOUE 井上 雅人: Baritone

東京藝術大学声楽科卒業。同大学院修了。二期会オペラ研修所修了(最優秀賞・川崎静子賞)。ヘルシンキにて学ぶ。2010年上海万博「第九」バリトンソロ。NHK 交響楽団定期公演及び上海交響楽団公演「サロメ」出演(両公演デュオ指揮)。新日本フィルハーモニー交響楽団公演「エスタンシア」バリトンソロ(アルフレド指揮)。他に「マクベス」マクベス、「椿姫」ジェルモン、「蝶々夫人」シャープレス、「カヴァレリア・ルスティカーナ」アルフィオ、「カルメン」エスカミーリョなどを演じる。やまと国際オペラ協会では、2021年モーツァルト「ドン・ジョヴァンニとレクイエム」公演のドン・ジョヴァンニ役で好評を博した。2025年6月26日にデビュー20周年リサイタルを開催予定。二期会会員。

やまと国際フィルハーモニー管弦楽団 やまと国際オペラ協会合唱団



2016年にシリウス開館事業として「やまと第九」を演奏して以来、シリウスを主な拠点として、オペラガラコンサートやオペラ全曲公演を中心に活動。モーツァルト「レクイエム」や「メサイア」等、オペラ以外の楽曲にも幅広く取組むことにより、着々と実績を重ねている。メサイアは、2022年12/24、この日に因んだ5曲が第九と共に演奏され、その評判から今回の全体演奏に期待が寄せられている。

